

2022 年度

スタートアップ・アントレプレナーLTV 最大化プログラム

現代経営学応用研究：グローバル・アントレプレナーシップ（1単位）

【開講日】10月3日(月)、10月17日(月)、11月7日(月)、11月21日(月)

【時間】5-6限（5限 18：20-19：50、6限 20：00-21：30）、各日2コマの計8コマ

【場 所】オンライン授業（Zoom）

【担当】小田展正（oda@harbor.kobe-u.ac.jp）

【ゲスト講師】佐藤正和、近藤清人、今田大介、佐相宏尚、柿沼太一、大林良寛、
佐野尚志、上田浩史

➤ 授業のテーマ

ビジネスモデルから知財戦略や法務関連まで、グローバル・スタートアップの創業期に必要な求められる理論やケースを学習する。単なる座学としての知識の習得にとどまらず、グループ課題への取り組みも行いながら、グローバル・スタートアップの実践について、より多面的に、より実践的に考えていくことを目指す。

➤ 授業の到達目標

グローバル・スタートアップを構想・創業していくための理論やケースをもとに、実践可能なヒト・モノ・カネの設計ができる力を習得する。

➤ 授業の概要と計画（全日オンラインで実施）

2コマ4回（合計8コマ）の授業で構成し、各回で取り上げるテーマは下記となる。

・第1回（10月3日、18:20～）

ビジネスモデルとビジネスアイデアの設計

講師：株式会社 Japan&IndiaProjectDesign 代表取締役、神戸大学客員教授 佐藤正和

「イノベーションとなりうるビジネスアイデアとの出会い方、向き合い方」から、それらを「社会実装するために必要となる戦略上の視点や留意点」まで概説します。

・第2回（10月3日、20:00～）

デザイン経営によるイノベーション

講師：株式会社 SASI DESIGN 代表取締役、株式会社 DtoD 代表取締役 近藤清人

新たな価値を生む経営スタイルであるデザイン経営を中小企業やスタートアップに必要な視点から解説します。

・第3回（10月17日、18:20～）

SDGs とイノベーションの設計

講師：一般社団法人イバウト・ダイバーシティ協会 代表理事 今田大介

SDGs 課題解決型アントレプレナーにとって必要な視点を紹介し、アントレプレナーが持つ想いや強みを SDGs に結びつける手法の解説を行います。

・第4回（10月17日、20:00～）

グローバルビジネスのテクノロジーマネジメント

講師：ケンブリッジコンサルタンツ株式会社 代表取締役社長 佐相宏尚

国内に加え、海外市場にもビジネス参入することの重要性が高まっています。また、5G・AI などの技術分野では、国際標準規格や倫理についての国際ルールに準拠することが必須となっています。このような環境において、研究開発投資や製品ポートフォリオなどの技術戦略はどうあるべきか、さらにはオープンイノベーションなど効果的な戦略アプローチについてどう考えるのか、グローバルビジネスという観点から研究開発をリードするための「知識」および「意識」について考察します。

・第5回（11月7日、18:20～）

スタートアップの法務と知財戦略

講師：弁護士・弁理士 柿沼太一

スタートアップとはそもそも何なのか、株式を持つことの意味と創業者間契約、知っておくと取引で優位に立てる契約書 TIPS、研究開発型スタートアップの知財・契約戦略について解説します。

・第6回（11月7日、20:00～）

グローバルビジネスの法務と異文化コミュニケーション

講師：弁護士 大林良寛

グローバルビジネスで必要となる各国の法体系の概要と、異文化コミュニケーションの難しさと楽しさについて考察します。

・第7回（11月21日、18:20～）

アントレプレナーファイナンスの実践

講師：三菱 UFJ イノベーション・パートナーズ Chief Investment Officer 佐野尚志

VC ファイナンスの基本を学び、グローバルスタートアップが VC ファイナンスを活用して、どう事業を成長させイノベーションを実現しているのか、事例を交えながらお伝えします。

・第8回(11月21日、20:00～)

スタートアップの人材・組織戦略

講師：株式会社 LeaGLO 代表取締役、神戸大学 V.スクール客員准教授 上田浩史

今まで関わったスタートアップ、ベンチャー企業のリアルな事例を踏まえて成功するスタートアップの人事(人材、組織)戦略のあり方、方法を伝えます。

➤ 成績評価

毎回の講義での小レポートの評価 50%、期末レポートの評価 30%、授業への参加度(ディスカッション時の発言の質や量など)20%

毎回講義の最後に 15 分、出席を兼ねた小レポートを書いてもらいます。

また、全ての講義終了後に、A4 で 2 枚の期末レポートを書いてもらいます(提出期限は11月30日)。それぞれのレポートについては、講義内容が理解できているか、自身の経験と結びつけて考えているか、論理的な構成になっているかなど、複数の観点で評価します。

➤ 教科書

指定の教科書はなし。各講師が必要な講義資料を配付します。

➤ 参考図書、資料

<第1回>

- ・「エフェクチュエーション」(サラ・サラズバシー、碩学舎、2015年)

<第3回>

- ・「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」(外務省仮訳)
https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/000101402_2.pdf

<第6回>

- ・「起業家はどこで選択を誤るのか」(ノーム・ワッサーマン、英治出版、2014年)
- ・「異文化理解力——相手と自分の真意がわかる ビジネスパーソン必須の教養」(エリン・メイヤー、英治出版、2015年)

<第8回>

- ・「増補改訂版 起業のエクイティ・ファイナンス」(磯崎哲也、ダイヤモンド社、2022年)